

男女共同参画推進事業

[757]

事業の位置づけ

一般会計

政策	07	人と人とがふれあうまちづくり	事務事業コード	73-0101	実施計画	対象
施策	03	男女共同参画社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	男女共同参画意識の啓発と普及	担当	市民生活部 多様性推進課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民(個人、家庭、学校、職場、地域、各種団体)	第2次尾張旭市男女共同参画プランの進捗管理を行い、市の取組を推進する。 ・男女共同参画行政推進会議(市幹部職員等)、同幹事会(市民生活部長、課長級職員等)及び事業実施担当課による施策や各事業の評価をまとめる。 ・男女共同参画審議会(学識経験者、市民団体等の推薦、公募市民)にて、市の実施状況を評価し次年度以降の取組に繋げる。 ・実施状況を年次報告書として取りまとめ公表する。 ・男女共同参画に関する理解促進の取組み ・市民及び事業主等への啓発の実施(講座の開催等) ・男女共同参画ボランティアの活動支援
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
「男女共同参画社会の実現」をめざす姿とした、男女共同参画プランに基づく事業等を推進し、その評価を行うことで、男女共同参画についての意識が向上、定着している。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 市民向け講座等の開催回数	回	3	2	3	4	
	B 職員研修の実施回数(単年度)(R4~) 会議開催回数(~R3)	回	8	3	5	4	
成果指標	C 男女共同参画プラン数値目標達成率	%	31.3	23.1	36.4	36.4	
	D 男女共同参画の趣旨を理解し日常業務活動で実践している職員割合(R4~)	%					
事業費 計			2,852	282	532	619	
財源内訳		ア 国			71	70	
		イ 県			71	70	
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	2,852	282	390	479

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況) R3実績とR2実績を比較すると13.3ポイント上昇している。 (原因) R3年度は新しい生活様式を踏まえ、市民向け講座や相談従事者向け研修をオンラインや書面で行い、開催回数を増加したことに因る。
	【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 余地が中程度	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	相談窓口の周知方法について検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、公共施設のトイレでのカード設置を取りやめた。代替として、相談先啓発カードを公共施設の窓口や、イベント時の啓発物品にカードを添えて周知した。			

男女共同参画研修事業

[1327]

事業の位置づけ

政策	07	人と人がふれあうまちづくり	事務事業コード	73-0201	実施計画
施策	03	男女共同参画社会の形成	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	02	男女共同参画に関わる行政の環境整備	担当	市民生活部 多様性推進課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市職員	職員研修等を通じ、男女共同参画の趣旨を理解し普段から実践できる職員を増やす。 ・職員研修(人事課予算)の企画、講師選定、実施。(年2回程度)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
市職員が、男女共同参画の趣旨を理解し、日常業務活動で実践できるようになっている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 研修の実施回数(単年度)	回	2	0	2	2
	B					
成果指標	C 男女共同参画の趣旨を理解し日常業務活動で実践している職員割合	%	76.2	80.1	78	74.6
	D					
事業費 計						
財源内訳		ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) R02実績とR03実績を比較すると5.5ポイント低下している。 (原因) 職員に向けた男女共同参画の啓発が毎年慣例的なものになっており、男女共同参画の趣旨をあらためて考える機会が減少したことに因るものである。</p>
--------	--	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	研修のほか、実践につなげられる情報提供方法について検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
研修以外にも、市役所ロビーにおけるパネル展示などの方法により、情報提供を実施した。			